

JFA 推奨・少人数制サッカーの概要

サッカー上達を助ける唯一絶対のゲーム形式は？

残念ながらそのような場所や環境は少なくなっています。
大人や社会が子どもたちの健全な成長に関わらなければなりません。

自由にサッカーを楽しむこと

子どもたちのサッカー上達を助ける唯一絶対のゲーム形式はまだ見つかっていませんし、
もしかしたらないのかもしれませんが・・・。

子どもたちが自分たちで自由にサッカーを楽しむことができるのであれば、それが一番！

子どもが中心！

そこでの鍵は「**子ども中心**」です。大人や社会の都合よりも「子どもたちがサッカーを楽しんでいる」のか「上手になりたいと思っているのか」「もっとサッカーをやりたい」と思うことが大切なこと

8人制サッカーがスタート

2003年からJFA キッズプロジェクトではU-10（小学校4年生）での8人制サッカーを推奨していました。
*当時U-12年代では11人制サッカーが主流

2011年からJFAは「世界基準での選手育成の流れ」の中でU-12年代の試合を8人制に変更

様々な意見があり賛否も両論でしたが現状はほぼ定着し8人制による一定の効果はあると考えています

U-10年代以下でのゲーム型式

そのなかで、U-10年代以下でのゲーム形式がU-12年代と同じといったケースが多く見られる。（人数・ピッチ/ゴールサイズなど）

ゲームの様子は？U-12年代とは違う？

そこで見られるゲームの様子はU-12年代とは違い・・・

「ゴールまで遠く、シュートの機会が少ない」

「ボールに多くの人が集まり、ボールをうまく扱えない

「直接プレーに関われない人が多くいる」などの現象が起きています。

キッズエリート/ゲームデー 推奨・少人数制サッカー

そこで・・・神奈川県サッカー協会キッズ部会では、JFA 推奨のガイドラインに準じたゲーム形式でのプログラム「**子ども中心の少人数制サッカー**」を計画・ご提案致します

★ガイドラインの基本的な考え方★

- ・年代に応じた、より適切なゲーム形式を提案する。
- ・ガイドラインの柔軟な運用を推奨し、指導者の裁量を尊重する。
- ・未加盟のチーム・選手にも充実した試合環境を提供する。

子ども中心の少人数制サッカーにて神奈川サッカーキッズ一人ひとりを丁寧に注視しながら、このキッズ年代より良い環境で良い刺激を与えられる様にアプローチいたします。

世界のサッカーの育成環境を謙虚に学び、それを果敢にカスタマイズし、「日本らしさ」をみんなで追い求める事をこの神奈川から「JFA 推奨・少人数制サッカー」として始めて参りましょう！

各年代でのゲームルール

| | U-6 (幼児) | U-8 (小学校1・2年生) | U-10 (小学校3・4年生) |
|----------|---|---|---|
| 人数 | 3対3 GKなし | 4対4 GKなし | 5対5 GKあり |
| ピッチサイズ | 20m×10m | 25m×15m | 35m×25m |
| ゴールサイズ | 幅2m×高さ1m (コーン・バーゴール) | 幅2m×高さ1m (コーン・バーゴール) | 幅3m×高さ2m (フットサルゴール) |
| ペナルティエリア | — | — | 縦6m×横15m (ゴールポストから6m) ※ゴールエリアはなし |
| ボール | 3号球 (軽量ボールなど) | 3号球 | 4号球 |
| ゲーム時間 | 5分×2 | 5分×2 | 7分×2 |
| 1日最大出場時間 | 30分 | 40分 | 60分 |
| リスタート | ドリブルイン または キックイン | ドリブルイン または キックイン | ドリブルイン または キックイン スローインも徐々に導入 |
| 得点後のスタート | ゴールラインから | ゴールラインから | ゴールラインから キックオフの再開も徐々に導入 |
| ゴールキック | ゴールラインから ドリブルイン または キックイン 相手は少なくとも3m離れる | ゴールラインから ドリブルイン または キックイン 相手は少なくとも3m離れる | ゴールラインから ドリブルイン または キックイン 相手は少なくとも3m離れる |
| オフサイド | 適用しない | 適用しない | 適用しない |
| フェアプレー | 促進する | 促進する | 促進する |

※チーム数や人数及び会場設備等により臨機応変に子どもたちが楽しめる環境に変更させる

ピッチマネージャーの配置・役割

ゲームは子どもたちのもの。
大人 (ピッチマネージャー) の役割は、子どもたちがサッカーのゲームを安全に、健全に、安心してプレーできる環境を作ること。
子供たちの成長は、サッカーが促してくれます。

ピッチマネージャーの配置：
各ピッチに1-2名以上配置できると望ましい。

- ピッチマネージャーの役割：
- ① これから行うゲームの参加選手を確認／選手交代の対応
 - ② タイムキーパー (全ピッチで一斉開始・終了の場合もあり)
 - ・開始前に作戦会議の時間を取る (ゲーム形式が変わる場合など)
 - ・ゲーム開始
 - ・ゲーム終了
 - ③ ゲーム中は基本的に見守る
 - ・プレーが継続しやすいようにボールの準備・配球に気をつける
 - ・選手交代の対応
 - ・肯定的なフィードバック・励まし
 - ・子どもたちのセルフジャッジをうまく促す／フェアプレー推進
 - ・ケガの対応等／欠員が出たら代わって参加
 - ④ 次に行うゲームへの誘導